

大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例

水質検査等報告 記載例・作成要領 等

(1) 報告様式

特定事業水質・土壌検査報告書（第9号様式）

(2) 報告時期

ア 定期報告

(ア) たい積行為を開始した日から6月毎に当該6月を経過した日から3週間以内

(イ) 一時的たい積事業の場合は3月毎に当該3月を経過した日から3週間以内

イ 完了報告

・特定事業の完了に伴い検査した水質及び土壌の検査結果が判明した場合

(3) 報告者

第9条第1項の許可を受けた者

(4) 提出部数

1部

(5) 添付書類

ア 水質検査又は土壌検査の試料とした浸透水又は土砂等を採取した場所の図面

イ 検査試料採取調書（第2号様式）

土壌検査のための試料を採取した者が作成する。

(ア) 採取者

土壌検査又は水質検査のための試料を採取した者が作成する。

(イ) 土壌検査、水質検査ごとに作成する。

(ウ) 当該検査の結果を証明する書面

試料ごとに計量証明事業者が発行した濃度計量証明書等の添付が必要。

ウ 検査結果：計量証明事業者が発行した濃度計量証明書等

(6) 検査対象

ア 定期報告

(ア) 原則水質検査を実施することとし、やむをえない事由により水質検査を行うことができないと知事が認める場合にあっては、土壌検査に代えることができる。

(イ) 土壌検査は、特定事業区域の面積が1ヘクタールを超える場合にあっては、1ヘクタール以内の区域に当分し、当該等分された区域ごとに行わなければならない。

イ 完了報告

(7) 水質検査及び土壌検査の両方を実施する。

(4) 水質検査又は土壌検査を省略できる場合

a 水質検査を行うことができないと知事が認めたとき

b 土壌検査を行う必要が無いと知事が認めたとき

(7) その他

特定事業完了に伴う水質及び土壌検査の試料採取には保健所(部)が立会う。

第 9 号様式(第 18 条関係)

特定事業水質・土壌検査報告書 **(様式)**

年 月 日

大分県知事 殿

住 所

氏 名

ア 報告者 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 ()

特定事業に係る水質検査・土壌検査を行ったので、大分県土砂等のたい積行為の規制に関する条例第 16 条第 3 項の規定により、下記のとおり報告します。

記

| | |
|-------------------------------|-----------|
| 許 可 番 号 等 イ | 年 月 日 第 号 |
| 検 査 の 区 分 ウ | 水 質 ・ 土 壤 |
| 検 査 試 料 採 取 年 月 日 エ | 年 月 日 |
| 計量証明書の交付を受けた日 オ | 年 月 日 |
| 検 査 結 果 カ | |

添付書類

- 1 水質検査又は土壌検査の試料とした浸透水又は土砂等を採取した場所を示す図面
- 2 水質検査又は土壌検査のために採取した試料ごとに作成した検査試料採取調書
- 3 水質検査又は土壌検査に係る計量証明書

【記入要領】

ア 報告者

検査試料採取者の住所、氏名及び電話番号

イ 許可番号等

許可指令書の許可年月日及び許可番号を記載すること。

ウ 検査の区分

「水質」・「土壌」のいずれかを○で囲むこと。

エ 検査試料採取年月日

当該検査の試料とした浸透水又は土砂等を採取した年月日を記載すること。

オ 計量証明書の交付を受けた日

分析機関から計量証明書の交付を受けた年月日を記載すること。

カ 検査結果

水質基準又は土壌基準に適合か不適合かを記載すること。

不適合の場合は、項目名と濃度を記載すること。

第2号様式(第8条関係)

検査試料採取調書 **(記載例)**

年 月 日

大分県知事 殿

ア 採取者 住所
氏名
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 ()

下記調書のとおり相違ありません。

記

| | | |
|-------------------------------------|---------|-------|
| 採取した試料の検査に係る計量証明書の発行番号等 イ | 発行年月日 | 年 月 日 |
| | 発行番号 | |
| | 発行者 | |
| 検体区分 ウ | 土砂等・浸透水 | |
| 採取年月日 エ | 年 月 日 | |
| 採取の方法 オ | | |

【記入要領】

添付書類 3 検査試料採取調書（第 2 号様式）

ア 採取者

土壌検査のための試料を採取した者の住所、氏名等を記載すること。

イ 採取した試料の検査に係る計量証明書の発行番号等

発行年月日、発行番号、発行者を記載し、採取した試料の計量証明事業者が発行した検査結果が特定できること。

発行年月日が概ね 3 ヶ月以内であること。

ウ 検体区分

「土砂等」「浸透水」のいずれかを○で囲むこと。

エ 採取年月日

検体を採取した年月日を記載すること。

オ 採取の方法

試料は原則として採取場所を等分した 5 地点から採取された土砂等を等量混合すること。

できる限り検体採取状況を撮影した写真も添付すること。

※ 土壌検査ごと（5,000 m³ごと）に作成すること。

※ 当該検査の結果を証明する書面

試料ごとに計量証明事業者が発行した濃度計量証明書等の添付が必要。

添付書類 4 位置図（採取場所及び搬入経路を記載したもの）

縮尺 5 万分の 1 以上の地図で採取場所、特定事業場の位置、道路、地勢等周辺の状況が

判別できるものであること。

添付書類 5 写真（採取場所や搬入予定土砂等）

採取場所や搬入予定土砂等の全体が分かるような写真を添付すること。